令和6年度事業評価結果(課•室)総括表

会計区分 一般会計

課・室名 知事公室広報広聴課 (単位:千円)

						古兴	ᅜᄉ					H+7E	5rh=0						
						事業	<u> </u>					共1 次	内訳	<u> </u>	<u>P</u>	<u>- 1四 に</u>	<u>.</u>	くづ復	の対応
事事	美 名	区分	経費区分	福井県長期ビジョン における位置づけ	関連する県の計画等	実行予算	前 その 他	事業開始年度	経過 年数	令和 7年度 予算額	国庫	起債	その他特定財源	一般	拡縦充線	整理統合	引休 廃 以止 止	終期の見直し	: : : : : : : : : : : : : : : : : : :
広報媒体の広報・利用		継続	政策的経費	5 ともに進める(総合力)	行財政改革アクションプラン2024	0		R6	2	7,505				7,505		С			617
広聴事務費(現場でトー		継続	政策的経費	5 ともに進める(総合力)		0		R1	7	225				225	С				
県民相談チャットボット	事業	継続	政策的経費	5 ともに進める(総合力)	福井県DX推進プログラム行財政改革アクションプラン2024	0		R4	4	4,752				4,752	C)			
																$\perp \perp$			
						_										++			
			_			+										++		+++	
						+										++		+++	+
			-													++			+
																++			
																$\perp \perp$			
																$\perp \perp$			
						_			_							++			
		_				_										++		+++	-
		_	_			_										++			-
						+										++			
																++			
																$\perp \perp$			
																++			
		_														++		+++	
						\perp			-							++		+++	-
						+	+									++			
						+										++			
						\top										++			
						\top													
																$\perp \Gamma$			
																$\bot \bot$			
																+			
						\perp	+									++			
						_	+							40		++-		 	
						3				12,482				12,482	2	1			617

広報媒体の広報・利用促進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内	部局名	総務部	課	名 知事公	〉室広報広聴課	課長名	前田:	泰昌
事業主体		県			由攻	自治事	務事業	■ 実行		R6 年度	事業終了		
事業実施方法	去	直営			事務		事業		助金開始	経過年数	予定年度 (見直し年	R7	年度
補助率		_				法定受託	多	□ その	の他年度	2 年	度)		
福井県長期ビジ における位置作		分 野〔 政 策〔		₤める(総合力) ふくい」の行政運営]	関連する	県の計画等	〔行財〕	政改革アクション	/プラン2024)	
[解決すべき問題・	·課題]					[問題·課題	を表す客観的	データ]					
デジタル媒体	は、県民	自らがアクセス	スする必要があ	るが、認知度が低	L 1				の結果、アナ[%であった。	コグ媒体の認知	〕度が77%	であるの)に対
 [事業目的]													
	こよる広	報の認知度を認	高め、利用者を	拡大することにより	り、効果的なり	県政広報を実	現する。						
(2)インセンラ	ティブ付-			貨「ふくいはぴコ/ 、Web広告による									
[受益者] 県民	民					[想定され	る受益者数]	75万人					
前事業の有無・		■ 無] 有 事業 実績)	笔名				業の有無・ 削分担		の広報・・・刊行物	刊行物広報事業 勿広報事業(広報詞 媒体の広報・利用仮	悲等)	ヲルブック [:]	事業
市町との連携物	犬況			_		他県	の状況	取)のSN: 口当たり	S登録者数(LIN	香川、和歌山、佐賀 E・X・Instagran 5%	【、山梨、徳島、 n)」/「人口」=	高知、島村 平均5~(艮、鳥 6%(人

広報媒体の広報・利用促進事業

区分	継続	上統 経費区分 政策的経費			要求	基準	内	部	局名	総務部	Ē	果名	知事公室広報広聴課		誎	課長名	前田	泰昌				
事業主	<u>-</u> -体	県							■ 自	治 事 務		■ 実行	」	事業	R6	年度	事業終了					
事業実施	5方法	直	営					事務 区分			事業区分	□補	助金	開始	経過年数		予定年度 (見直し年	R7	年度			
補助	率	_							□ 法定	受託事務		□ そ	の他	護	2	年	度)					
区分	事	業費		国属	<u> </u>	起	遺債	そ(の他	— <u>я</u>			国庫、その他財源の名称等									
予算額		7.	,505								7,505											
3 71 47			,000								7,000											
[予算額の推移	多等]																	(単位	::千円)			
	区	分 3年度 4年度 5年度 6年度 7年度											令和7年	度予算	額の増減理	曲						
	当初予算	章額の推移 8,122 7,505																				
2 /	月現計予	予算額の推移 8,122 R7:ふくいは										寸与金額、	付与人数、	キャン	ペーン回数	の変更	見による減					
	決算額	の推	移																			
前年度ままな増減	戏理由																					
[成果指標等の							1			L 00 = 1 =					- 1121 m = 4		V+ ++ 10 11-					
	区		分 : / L T N L F	_	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	中間目標				目標	・指標の考	え方・	慎算根拠 ————————————————————————————————————					
成果指標	人口当たり X、Instag 率(%)							(4)	(5)		(5)	人口同規	模他県のス	k準(5	~6%)を[目指す						
				 				(5)	(3)													
活動指標	キャンペー	・ン実が	施回数	実績				5														
[事業の評価]					I	l.				1												
前年度の実績・成果指標等の定量的評価 令和6年度は5回のキャンペーンを行い、SNSフォロワーが10,191人増 キャン										17年度の変		14/14			事	業評価	<u> </u>					
加(前年度比5 3.8%に増加	53.9%增加	[]、人	、口当た	りSNSフォロ				・ノの回数をで、県民の応			こりの仏報を	強化 □	拡充		縮減		終期の見直し	見直し	ノ額			
3.070 に培加	☆ 7 M / 千 /	<u> </u>	4日时;	₩									継続		休止		完了		615			
											整理統合		廃止		その他		617					

広聴事務費(現場でトーク開催事業)

区分 継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内		部局名	糸	総務部		課名	知事公	\室広報広聴	恵課	課長名	前田	泰昌
事業主体	県			± 25		自 治 事	務	= ₩		実行予算	事業	R1	年度	事業終了		
事業実施方法	直営			事務				事 業 区 分		補助金	開始年度	経過年数		予定年度 (見直し年	_	年度
補助率	_					法定受託事	₿務 '			その他	年度	7	年	度)		
福井県長期ビジョン	分 野〔	5 ともに	進める(総合力))	関連する	旧の計画	市华	ſ						1	
における位置付け	政 策〔	17 「チーム	ふくい」の行政運営)	関連する	宗の司団	凹守	Ĺ			_			ر	
[解決すべき問題・課題]						[問題·課題	を表す客	器的デー	-夕]							
 徹底現場主義の観;	占から 地域の事	≧情や取り組み	状況を押据 , 旦正	かに 区時1	.7	 視察・意見		1数(403	重):	132回						
いく必要がある。			がからこうご注していた	XICIXIAC	, (意見交換・					※令和75	¥1月末時点	<u>.</u>			
						100000			•							
[事業目的]																
徹底現場主義に基づ	き、知事や職員	が地域の実情や	や課題を把握し、県	民主役の	県政	枚を進める。										
[事業内容]	は介足生との辛	日六份大字坛														
知事や職員による地	以仕氏寺 との息	兄父揆を夫肔														
						[+0+2-40	7 TI	±/ ₩L7	<i>(</i> -	I						
[受益者] 県民全体	I					[想定され	る党金で	首数」 「		<u> </u>						
	■ 無	w 5									- NI -					
	口 有 事業	美名									事業名					
前事業の有無・実績	(実績)						業の有無 割分担	₩•	(役割	割分担)						
						1又7	刮刀担									
市町との連携状況	意見交換の訪問先	等について、市町	Jと調整			他県	の状況		全都	道府県にお	いて広聴	事業を実施	<u> </u>			

広聴事務費(現場でトーク開催事業)

事業	継続	経費	区分 政策	的経費	要求	基準	内	部	局名	総務部	課	名 知	事公室広報広聴	恵課	課長名	前田 泰昌
3 -11	主体	県					± 24	■自	治事務		■ 実行	予算 事	業 R1	年度	事業終了	
事業実	施方法	直営					事 務区分			事業区分	□補助	助金 開	始 経過年数		予定年度 (見直し年	一 年度
補助	小 率	_					,— ,0	□ 法定	受託事務		□ その	の他	5 7	年	度)	
区分	事	業費	国庫	Ē	起	債	そ0	D他	一般	財源			国庫、その他	財源の名	名称等	
予算額		225								225						
3 71 470																
[予算額の推	移等]															(単位:千円)
	区	分		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度				令和7年度	予算額の増減理	里由		
	当初予算	額の推利	多	250	225	225	225	225								
2	月現計予	算額の推	基移	250	225	225	225						_			
	決算額の推移 131 59 72															
前年度主な増	減理由	令和4年度	を 経費見直しに	こよる予算》	咸											
15 出 化 抽 华	か批抄]															
[成果指標等		<u> </u>		2年度	1/ T EF	5 午 年	6 欠册	7年度	九朗日梅	皇级日堙			日煙・比煙の多	() 七. 往	5台 田 坳	
[成果指標等	区	分		3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	中間目標	最終目標			目標・指標の考			
成果指標等成果指標	区	化·業務改善		3年度 一 19	4年度 — 20	5年度 — 18	6年度 — 14	7年度	中間目標					かじめ数		定することは困
成果指標	区 新規施策でながった。	化・業務改割 意見数	実績	_	_	_	_	7年度	中間目標		難であり、	、成果目標の	あるため、あらカ	かじめ数		定することは困
	区 新規施策	化・業務改割 意見数	実績 (目標)	_ 19	_ 20	_ 18	_ 14	7年度	中間目標			、成果目標の	あるため、あらカ	かじめ数		定することは困
成果指標	区 新規施策でながった。 実施市町を	化·業務改善 意見数 数	実績 (目標) 実績	19 (17) 17	20 (17)	18 (17)	14 (17) 17				難であり、	、成果目標の	あるため、あらか)設定にそぐわな	かじめ数 ない。		定することは困
成果指標 活動指標 [事業の評価	区 新規施策ながった。 実施市町を 前年度の	化·業務改善意見数 数 數 字績·成果	実績 (目標) 実績 指標等の定量的	— 19 (17) 17	20 (17) 17	18 (17) 17	- 14 (17) 17 実績を踏む	まえた令和	7年度の変	更点	難であり、 全市町で:	、成果目標の	あるため、あらか)設定にそぐわな	かじめ数		定することは困
成果指標 活動指標 [事業の評価 知事・職員の7年1月末時	対して、 新規施策でながった。 実施市町をでいる。 現場でトークであり、「	化・業務改善 意見数 数 実績・成果 フを全17市 前年度の同	実績 (目標) 実績 指標等の定量的 町で実施し、計 時期(382回:	- 19 (17) 17 か評価 -370回の		- 18 (17) 17 今後も継続	- 14 (17) 17 実績を踏む	まえた令和	7年度の変	更点	難であり、 全市町で:	、成果目標の	あるため、あらか)設定にそぐわな	かじめ数 ない。 業評価		定することは困
成果指標 活動指標 [事業の評価 知事・職員の	対して、 新規施策でながった。 実施市町をでいる。 現場でトークであり、「	化・業務改善 意見数 数 実績・成果 フを全17市 前年度の同	実績 (目標) 実績 指標等の定量的 町で実施し、計 時期(382回:	- 19 (17) 17 か評価 -370回の		- 18 (17) 17 今後も継続	- 14 (17) 17 実績を踏む	まえた令和	7年度の変	更点	難であり、 全市町で: 	実施	あるため、あらか)設定にそぐわな 事	かじめ数 ない。 業評価	対値目標を設	

県民相談チャットボット事業

区分と継続	経費区分	政策的経費	要求基準	内		部局名		総務部		課名	知事公	全広報広聴課	課長名	前田	泰昌
事業主体	県		古 改		自 治 事	務	市 光	∎ :	実行予算	事業	R4 年度	事業終了			
事業実施方法	直営			事務区分				事 業 区 分		補助金	開始	経過年数	予定年度 (見直し年	R9	年度
補助率	_			L /3		法定受託	事務	L /3		その他	年度	4 年	度)		
福井県長期ビジョン における位置付け	分 野〔 政 策〔		進める(総合力) ふくい」の行政運営)	関連する	ら県の言	計画等		晶井県DX 計財政改革		グラム ンプラン2024)	
[解決すべき問題・課題]	•					[問題·課題	を表す	客観的デ	- -タ]						
開庁時間外において	、県民からの問い	ハ合わせに対応	ぶできない。			チャットボッ	トへの	開庁時間	外のア	クセス件数		E 2,082件(35. E 3,735件(38.		寺点)	
[事業目的]															
県の各相談窓口を 整え、県民の利便性[チャットボット(自動応答システム	を県ホー	-ムペ	ニジに導入	、する	ことで、タ	知りた	い情報は	こいつで	も容易にアク	セスできる斑	環境を	
[事業内容] 県民に関わりのある 回答を示す。	る制度や相談窓口	コなどをチャッ	トボットに登録する	ことで、児	県民((ホームペー	-ジ利	用者)か	らの質	質問に対	し、簡単	な回答や事業	ホームペーシ	ゾに誘導 [・]	する
[受益者] 県民全体						[想定され	る受益	监者数]	約75	万人					
	┃■無								■ #						
	<i></i> □ 有 事業	差名									業名				
******	(実績)					l 関連事	業の有	=無・		分担)					
前事業の有無・実績							割分担								
									チャッ	トボット導	入 14都	県			
市町との連携状況						他県	具の状況	兄	(青森 眞 海	県、群馬県 1島県 愛媛	具、東京都 経里 宮知	、富山県、長野県、 県、福岡県、熊本	、岐阜県、奈良 哩)	県、岡山県	f′ 中口
										ᄣᄱᆀᄭᄿᆽᄽ	ᄊᄱᄊ		/N/		

県民相談チャットボット事業

区分	継続	淅	圣費区分	政策的	的経費	要求	基準	内	部	局名	総務部	副	果名	事公室	包含银色	課	課長名	前田	泰昌			
事業主	E体	県						 √2	■自	治事務		■ 実行	予算	業	R4	年度	事業終了					
事業実施	古方法	直営						事 務 区 分			事業区分	口補	助金 開	始	経過年数		予定年度 (見直し年	R9	年度			
補助	率	_							□ 法定	受託事務		□ そ	の他 #	度	4	年	度)					
区分	事	業費		国庫	İ	起	債	₹0	D他	— <u></u> 角	段財源		国庫、その他財源の名称等									
予算額		4,7	52								4,752											
[予算額の推和	多等]		•				•			•								(単位	[:千円]			
	区	分			3年度	4年度	5年度	6年度	7年度				令和7年度	予算 額	頃の増減理	曲						
<u> </u>	当初予算額の推移							4,752	4,752													
2 }	月現計予	算額(の推移		7,260		4,884	4,752														
	決算額	の推利	多		0	4,400	4,884			-												
[成果指標等の	の推移]																					
	区	分			3年度	4年度	5年度	6年度	7年度	中間目標	最終目標			目標·	・指標の考	え方・ネ	積算根拠					
成果指標	質問に対す(%)	する正答	率	(目標)		(80) 81	(80) 81	(80) 83	(80)	(80)	(80)	利用者の	質問に対し	て、示	した回答の	か正答	率					
活動指標	美賴 (700 (700 (700 (700 (700 (700 (700 (70						(700) 491	(700) 972	(700)	(700)	(700)	人口規模	が同程度の)他県0	D利用件数	χ:700	D件					
[事業の評価]		中律		ゲの白目が				± de ≠ Dv	+>+ Δ1	ロケ中の赤	玉 L				-	₩ =ਜ਼ <i>/</i> ⊤	F					
前年度の実績・成果指標等の定量的評価 令和6年度の利用実績は、1月末時点で正答率は約83%、利用件費							日亚均利			7年度の変 っており <i>今</i>	関点 ∵後も利用者	σ		T		業評価						
	目平均972件であり、前年度と比較すると実績増となった。						ニーズにあ	った質問を	追加するな	よど利用者	の利便性を向		拡充		縮減		終期の見直し	見直し)額			
						9 ることで	、さらなる	利用件数の	増加を図る	00		継続		休止		完了						
											整理統合		廃止		その他							